

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和5年度 第5回麻溝地区まちづくり会議				
事務局 (担当課)		麻溝まちづくりセンター 電話042-778-2381(直通)				
開催日時		令和6年3月18日(月)19時30分~21時15分				
開催場所		麻溝公民館 大会議室				
出席者	委員	20人(別紙のとおり)				
	その他					
	事務局	2人(麻溝まちづくりセンター所長、地域政策担当)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	2人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
議 題		1 会長あいさつ 2 行政説明 (1) THIS FES'24 in Sagami-hara(観光・シティプロモーション課) (2) 令和4年度委託業務結果(清掃施設課) 3 議題 (1) 最終処分場部会の進捗状況について (2) 地域活性化事業交付金について (3) 令和6年度の開催予定及び委員推薦について 4 情報交換(地域に関する課題や地域向けのイベント等について) 5 閉会				

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。

(は会長の発言、 は委員の発言、 は各所管課の発言)

1 会長あいさつ

会議開催にあたり、麻溝地区まちづくり会議 中島会長よりあいさつした。

2 行政説明

(1) THIS FES ' 24 in Sagami hara

資料に基づき、観光・シティプロモーション課から説明があった。

< 主な意見・質疑 >

地域の安全に配慮した交通も考えているのか。(箕輪委員)

公共交通機関を推奨することやシャトルバスの運行を検討していると主催者より伺っている。原当麻駅から徒歩で会場に向かわれる方への安全管理を徹底するように主催者にはお伝えさせていただく。

昨日もギオンスタジアムでサッカーの試合があったが、渋滞がすごかった。路線バスについても普段から使用している地元民が乗れなくなってしまうことも考えられるため、地元で配慮していただきたい。(箕輪委員)

主催者に情報共有させていただき、できる限り円滑に開催できるよう調整させていただく。

行政として主催者のみならず、運営会社ともしっかりと調整をしていただきたい。(伊藤委員)

運営会社とも調整させていただく。

アレキサンドロスはそのタイミングで演奏するのか。(矢萩委員)

演奏の順番等、詳細については市にはまだ情報が入ってきていない。

参加者の宿泊施設はどうなっているのか。(座間(富)委員)

主催者からは宿泊パック等を検討していると伺っている。

シャトルバスは相模大野駅と原当麻駅の両方から運行した方がよいと思う。(座間(富)委員)

主催者及び運営会社に情報提供させていただく。

できる限り地元で迷惑がかからないよう、また、地元で何らかのメリットとなるよう考えていただきたい。

(2) 令和 4 年度委託業務結果

資料に基づき、清掃施設課から説明があった。

< 主な意見・質疑 >

麻溝台と根小屋の金額の差が出ているが、市としては整備費が高い方でも問題ないのか。(箕輪委員)

金額も一つの判断材料だが、最終的には総合的に判断することになる。

根小屋には道路拡張や水源地などの問題があるが、どうやったら解決できるのかを調査しないとしないのでは。今回の調査だけでは麻溝台に決めているように思える。(箕輪委員)

麻溝台に決めているわけではなく、4つの候補地にそれぞれに整備した場合について同じように調査している。本日は時間も限られているので簡潔に説明をさせていただいたが、最終処分場部会等で説明の機会をいただければ、経過等についてもしっかりと説明したい。

オープン型とクローズド型を検討しているが、今の段階ではどちらを選ぼうとしているのか。(加藤委員)

跡地を有効に活用することを考えると現在の最終処分場と同じオープン型が適していると思われるが、まだ決定はしていない。

環境面からすればクローズド型の方が良いと思う。(加藤委員)

本日は強風であり、そういう影響もクローズド型なら無くなると思う。(伊藤委員)

確かにクローズド型の場合は強風での砂埃等の影響はなくなるが、外から中が見えない等の住民不安も考えられ、一長一短である。最終的な候補地も決まっていないが、オープン型とクローズド型についても決まっていないので、ぜひ様々なご意見をいただきたい。

技術革新により最終処分場が不要になるのが一番、市民もごみの分別等をしっかりとやるのが前提だが、市には力を入れて進めてほしい。(栗山副会長)

資料に掲載している4つの取組みを進めている。例えば、資料の3つ目については現在、民間企業とスラグ活用について研究を進めており、早ければ来年度くらいには何かしら発表できるかもしれない。現在の最終処分場を延命させたいと強く思っている。最終処分場部会等で説明の機会をいただければ、延命化のために取組む各種方策についてもしっかりと説明したい。

3 議題

(1) 最終処分場部会の進捗状況について

麻溝まちづくりセンターより資料1に基づき、麻溝地区まちづくり会議の専門部会である最終処分場部会の進捗状況について説明した。また、3月25日(月)に候補地である根小屋の現地視察に行くことを改めて周知した。

2月5日(月)に4地区(相武台、相模台、新磯、麻溝)の地区連会長及び副会長への説明会があり、市から今後のスケジュールが示された。麻溝地区を優先して調査し、適していれば津久井は調査せずに麻溝で決定との説明であったため納得できず、

2月8日(木)に奈良副市長と直接話をし、地権者説明は一旦ストップとなった。そして、3月7日(木)の部会に奈良副市長にも出席いただき意見交換をした。現最終処分場の延命、そして次期最終処分場の次はもう造らないようにしなければならない。

4つの候補地がある中で根小屋の2つは整備が困難に思え、この状況をどうやって打破していくのか。(矢萩委員)

整備費だけで比較すると麻溝台での整備の方が安い、4つの候補地どこで整備するにしても、次期最終処分場の次を造らないように市に方針を示してもらわないとならない。最終処分場を根小屋に押し付けるものでもない。

麻溝台に整備した場合、麻溝地区に何かしら利益があるように交渉等は行わないのか。市の説明を聞いても麻溝台に決まっているように思える。(座間(富)委員)

部会の中では、どんなまちにしたいかということも議論しており、条件交渉のような話だけをしたくないと思っている。

沖縄県の辺野古新基地建設問題でもそうだが、最終的には一方的に決定してしまうなら、地元で犠牲が生ずる代わりに何らかのメリットがないと損だと思う。(座間(富)委員)

確かにそう思う。一方で市には、なるべくスラグが出ないような焼却炉など、技術革新に力を入れてほしい。(橋本委員)

ごみそのものを減らす方法と埋立て量を減らす方法と2通りあると思う。両方ともやっけていかないと難しいと思う。

部会で色々と検討してきたが、長引かせることなく、市とは腹を割って話をしたいと思っている。(境副会長)

相模原市は他市に比べ簡単にごみを捨てられる印象だが、部会の中では市民として分別等やらないといけないことも話してきた。清掃施設課は最終処分場の整備が仕事であり、造る話をするのは当たり前、造る以外にも色々な可能性があるはず。部会には奈良副市長も出席してもらい意見交換をしているので、ぜひ多くの委員に部会へ参加してほしい。(伊藤委員)

最終処分場について真剣に考えているのは麻溝だけに感じる。また、少しずつだが市の対応も良い方向に変わってきている。今年度の予算をかき集めて、課題検討するため委託調査をすると聞いている。市だけでなく地域も一緒になって考える場として部会を進めていきたい。

(2) 地域活性化事業交付金について

麻溝まちづくりセンターより資料2に基づき、麻溝地区における令和5年度の地域活性化事業交付金について説明した。

(3) 令和6年度の開催予定及び委員推薦について

麻溝まちづくりセンターより資料3に基づき、令和6年度麻溝地区まちづくり会議の開催予定及び委員推薦について説明した。

- 4 情報交換（地域に関する課題や地域向けのイベント等について）
明日、夢の丘小学校及び麻溝小学校で卒業式がある。（五十嵐委員）
相陽中学校は、先週終了した。（岡田委員）

5 閉会

麻溝地区まちづくり会議 境副会長のあいさつにより閉会した。

以 上

麻溝地区まちづくり会議 委員名簿

	団体名	委員		まちづくり 会議での役職	出欠
		団体での役職	氏 名		
1	麻溝地区自治会連合会	会長	中島 勝平	会長	出
2	麻溝地区自治会連合会	副会長	伊藤 信裕		出
3	麻溝公民館	館長	山口 誠	副会長	欠
4	麻溝地区社会福祉協議会	会長	境 勉	副会長	出
5	麻溝地区民生委員児童委員協議会	会長	栗山 雄一	副会長	出
6	麻溝観光協会	副会長	内田 明		出
7	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	座間 正見		出
8	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	加藤 賢次		出
9	安全・安心まちづくり推進協議会麻溝支部	副支部長	箕輪 良市		出
10	麻溝地区老人クラブ連合会	会長	安藤 正義		欠
11	麻溝地区青少年健全育成協議会	会長	井上 國雄		出
12	麻溝商工振興会	会長	石原 武		欠
13	麻溝公民館運営協議会	委員	橋本 正春		出
14	相模原市スポーツ推進委員	委員	小原 隆		出
15	相模原市青少年指導委員	代表	山口 隆		出
16	相模原市農協麻溝支店運営委員会	委員長	座間 富治男		出
17	相模原市消防団南方面隊第1分団	分団長	湯田 正吉		欠
18	麻溝小学校PTA	会長	矢萩 直樹		出
19	夢の丘小学校PTA	会長	五十嵐 康晴		出
20	相陽中学校PTA	会長	岡田 洋子		出
21	当麻地区まちづくり委員会	会長	本多 展克		出
22	市場地区計画検討委員会	委員	石井 英和		出
23	学校法人 北里研究所	次長	村川 健一		欠
24	学校法人 女子美術大学	校友室主幹	友部 徳寿		出
25	麻溝地域包括支援センター	管理者	細山 賢太郎		欠
26	学校法人光明学園 相模原高等学校	校長	天野 雅秀		出
27	県立相模原支援学校	支援連携 グループリーダー	清水 功		欠